

会 議 録 (1)

会 議 の 名 称	入間市博物館協議会委員委嘱式 令和元年度 第1回入間市博物館協議会
開 催 日 時	令和元年6月21日(金) 午後1時30分開会・午後3時30分 閉会
開 催 場 所	入間市博物館 会議室
議 長 氏 名	中林敦子 会長
出席委員(者)氏名	中込勝英委員 内田さよ子委員 奥田貴哉委員 横田力男委員 石川真弓委員
欠席委員(者)氏名	篠塚清治副会長 町田郁夫委員 間野 哲委員 田中晃一委員
説明者の職氏名	加藤館長 石川副館長 加藤主幹 大久保主幹 小田部副主幹 津久井副主幹 三浦副主幹 いるまミュージアムパートナーズ・飯島責任者
会 議 次 第 (公開・非公開の別)	<p><入間市博物館協議会委員委嘱式></p> <ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 委嘱状の交付 3 教育長あいさつ 4 委員自己紹介 5 事務局職員紹介 6 閉会 <p><令和元年度 第1回入間市博物館協議会></p> <ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 博物館長あいさつ 3 博物館協議会の運営について 4 会長、副会長の選出 5 会長あいさつ 6 議事 <ol style="list-style-type: none"> (1) 報告事項 <ol style="list-style-type: none"> ①入間市博物館基本計画の概要 ②平成30年度入間市博物館事業報告について ③令和元年度入間市博物館事業計画について (2) 協議事項 <ol style="list-style-type: none"> ①博物館の運営上の課題に対する指定管理者の役割について (3) その他 7 その他 8 閉会 <p>※閉会后、企画展「テキスタイルの風」見学 (指定管理者いるまミュージアムパートナーズによる案内)</p> <p>公開・非公開の別 全て公開</p>
非 公 開 理 由	

傍 聴 者 数	0人
配 布 資 料	<p>資料1 令和元年度 入間市博物館協議会委員名簿</p> <p>資料2 職員名簿（令和元年度）</p> <p>資料3 博物館協議会の運営について</p> <p>資料4 入間市博物館基本計画（平成29年度～平成33年度）</p> <p>資料5 平成30年度入間市博物館事業一覧表</p> <p>資料6 平成30年度博物館事業内部点検評価シート</p> <p>資料7 令和元年度入間市博物館事業計画</p> <p>資料8 令和元年度 入間市博物館協議会 協議事項「博物館の運営上の課題に対する指定管理者の役割について」</p> <p>別紙① 平成30年度 ALITお茶大学実施結果一覧</p> <p>別紙② 平成30年度 博物館授業活用一覧</p> <p>別紙③ 外部講師実績一覧表</p> <p>別紙④ 平成30年度 マスコミ取材・掲載・放映実績の記録</p> <p>別紙⑤ 平成30年度 いるまミュージアムパートナーズ自主事業企画一覧</p> <p>参考資料（当日配布）</p> <ul style="list-style-type: none"> ●入間市旧黒須銀行保存活用基本計画策定検討市民会議要綱 ●旧黒須銀行保存活用基本計画策定スケジュール
事務局職員職氏名	<p>西澤教育長 新見教育部長 加藤館長 石川副館長 加藤主幹</p> <p>大久保主幹 小田部副主幹 津久井副主幹 三浦副主幹</p> <p>平田主任 いるまミュージアムパートナーズ・飯島責任者</p>
会議録作成方法	要点筆記

会 議 録 (2)

議事の概要（経過）・決定事項	
議 事 の 概 要 (経 過)	<p><入間市博物館協議会委員委嘱式> 教育長より各委員に委嘱状交付、各委員・事務局より自己紹介が行われた。</p> <p><令和元年度 第1回入間市博物館協議会> 3 博物館協議会の運営について 事務局より【資料3】について説明があった。</p> <p>4 会長、副会長の選出 各委員より会長・副会長の立候補・推薦が無い確認し、申し出が無かったため、事務局から候補者を提示し承認を受けた。</p> <p>(1) 報告事項 ①入間市博物館基本計画の概要 事務局より【資料4】について説明があった。 ②平成30年度入間市博物館事業報告について 事務局より【資料5・資料6】について説明があった。 ③令和元年度入間市博物館事業計画について 事務局より【資料7】について説明があった。</p> <p>(2) 協議事項 ①博物館の運営上の課題に対する指定管理者の役割について 事務局より【資料8】について説明があった。</p> <p>(3) その他 入間市旧黒須銀行保存活用基本計画策定検討市民会議（以下「市民会議」）について事務局より説明があり、市民会議委員を協議会から1名選出した。</p>
決 定 事 項	<p><令和元年度 第1回入間市博物館協議会> 4 会長、副会長の選出 事務局からの提案により、会長が中林敦子委員、副会長が篠塚清治委員に決定した。</p> <p>(2) 協議事項 ①博物館の運営上の課題に対する指定管理者の役割について 事務局より【資料8】についての説明があり、内容に関して各委員からの質疑応答が行われた。次回協議会（9月20日開催予定）以降、協議を進めるにあたって、指定管理者制度の概要や指定管理に係る予算に関して等、必要な資料を事務局で用意する事に決まった。</p> <p>(3) その他 博物館協議会から参加する市民会議委員については、事務局からの提案に基づき中林敦子委員とする事に決まった。</p>

会 議 録 (3)

発 言 者	発 言 内 容
	開会
石川副館長	<p>ただ今より、入間市博物館協議会委員委嘱式をはじめさせていただきます。はじめに、西澤教育長より委嘱状の交付を行います。</p> <p>なお本日、田中委員、篠塚委員、町田委員、間野委員が欠席となっております。委嘱状については、後日お渡しさせていただきます。</p> <p>【本日出席の委員に対し西澤教育長より委嘱状交付】</p>
石川副館長	続きます、教育長よりご挨拶を申し上げます。
西澤教育長	【教育長挨拶】
石川副館長	<p>続きます委員の皆様にお一人ずつ自己紹介をお願いいたします。</p> <p>【本日出席の各委員による自己紹介】</p>
石川副館長	<p>続きます事務局から自己紹介をさせていただきます。</p> <p>【新見教育部長以下事務局側職員・指定管理者自己紹介】</p>
石川副館長	<p>以上をもちまして、入間市博物館協議会委員委嘱式を終了いたします。</p> <p>続きます、第1回入間市博物館協議会を開催させていただきます。はじめにご報告をさせていただきます。本日の会議の欠席者は、田中委員、篠塚委員、町田委員、間野委員の4名です。また、本日の会議は公開の手続をとっておりますが、現在までのところ傍聴の申出はございません。それでは、はじめに館長の加藤よりご挨拶を申し上げます。</p>
加藤館長	【館長挨拶】
石川副館長	続きます次第3「博物館協議会の運営について」小田部副主幹より説明させていただきます。
小田部副主幹	【博物館協議会の運営について資料3の内容を説明】
石川副館長	<p>続きます次第4「会長、副会長の選出」に移ります。博物館条例第16条の規定に基づきまして、会長、副会長の選出をしていただきます。</p> <p>この場の座長につきましては、教育長にお願いします。</p>
西澤教育長(座長)	<p>しばらくの間座長を務めさせていただきます。入間市博物館条例第16条の規定により互選でお願いします。どなたかいらっしゃいますか。</p> <p>(推薦者・立候補者無し)</p> <p>もしいらっしゃらないようでしたら、事務局で何か案はありますか。</p>
石川副会長	<p>事務局といたしましては、昨年度まで2期4年にわたって副会長を務めていただきました、中林敦子委員に会長をお願いできればと考えております。併せて副会長につきましては、本日ご欠席ではありますが、篠塚清治委員をお願いしたいと考えております。篠塚委員におかれましては、これ</p>

	<p>まで長年にわたり、当館の博学連携委員や博物館協議会委員としてご活躍をいただいております。本日はご欠席ですが、副会長について他に推薦者や立候補者がいらっしゃらず、皆様の承認を得られるのであれば、副会長職を引き受けて下さるとのご意向は伺っております。</p> <p>以上、提案とさせていただきます。よろしくお願いいたします。</p>
西澤教育長(座長)	<p>事務局から会長・副会長の案が示されましたが、いかがでしょうか。 (全員 異議なし)</p> <p>皆様からご承認いただけましたので、会長・副会長は決定とさせていただきます。引き続き、中林新会長よりご挨拶をお願いしたいと思います。</p>
中林会長	<p>【会長挨拶】</p>
西澤教育長(座長)	<p>ありがとうございました。それでは私の方は、ここで座長の職を降ろさせていただきます。ご協力ありがとうございました。</p>
石川副館長	<p>次に、次第6「議事」に入ります。これ以降は中林会長に議長をお願いして議事を進行していただきます。よろしくお願いいたします。</p>
中林会長(議長)	<p>しばらくのあいだ議長を務めさせていただきます。委員の皆様のご協力をお願いいたします。本日は篠塚委員、町田委員、間野委員、田中委員の4名が欠席です。6名の委員にご出席いただいておりますので、博物館条例第15条第2項の規定により本会議は成立しております。なお、議事録の署名についてですが、議長及び議長が指名した者となっております。議長指名により今回は中込委員にお願いします。</p> <p>それではこれより議事に入ります。(1) 報告事項「①入間市博物館基本計画の概要」についてです。事務局より報告をお願いいたします。</p>
事務局	<p>【入間市博物館基本計画の概要について資料4の内容を説明】 ※資料4表紙にある「平成33年度」は「令和3年度」と読み替え。</p>
中林会長(議長)	<p>ただ今の説明に対してご意見・ご質問がありましたらお願いします。</p>
横田委員	<p>「地域」とありますが、この地域の特徴とは何なのでしょう。</p>
小田部副主幹	<p>基本計画の中に「地域とお茶」という表現がありますが、「入間市とお茶」とあえて書かないで「地域とお茶」としているのは、入間市周辺の特徴を歴史的・産業的な側面で捉えようとする、必ずしも現在の行政区域である「入間市」という範囲で表現できない部分があるからです。「武蔵武士」や「狭山茶」など、それぞれのテーマにおける「地域」の魅力や特徴を「入間市」という行政区域にとらわれずに研究していくという意味になります。「地域の特徴」と言っても捉え方やテーマによって様々な分野・範囲がありますので、一言でお答えするのは難しいかと思います。</p>
中林会長(議長)	<p>ありがとうございます。他にご意見、ご質問等よろしいでしょうか。 (全員 意見等なし)</p> <p>それでは、次に参りたいと思います。(1) 報告事項「②平成30年度入間市博物館事業報告」について、事務局より説明をお願いいたします。</p>

事務局	<p>【平成30年度入間市博物館事業報告について資料5の内容を説明】</p> <p>※博物館セミナーALITお茶大学についての詳細は、別紙①「平成30年度ALITお茶大学 実施結果一覧」を参照。</p> <p>※博物館授業（授業活用）についての詳細は、別紙②「平成30年度博物館授業活用一覧」を参照。</p> <p>※学校支援講座（出前授業）・博物館学芸員による出前講座についての詳細は、別紙③「入間市博物館平成30年度 出前授業実績一覧」「入間市博物館平成30年度 外部講師（出前講座）実績一覧」を参照。</p> <p>※広報活動（記事掲載・放映）についての詳細は、別紙④「平成30年度 マスコミ取材・掲載・放映実績の記録（定期的なものを除く）」を参照。</p> <p>※指定管理者「いるまミュージアムパートナーズ」による自主事業についての詳細は別紙⑤「平成30年度 いるまミュージアムパートナーズ自主事業企画 一覧」を参照。</p>
中林会長（議長）	<p>ただ今の説明に関しまして、ご意見・ご質問がありましたらお願いします。まず私からよろしいでしょうか。西洋館の本格公開開始は大きな事だったと思います。目標については大きく上回っているようですが、公開担当者としてはどのように感じられておられますか。</p>
大久保主幹	<p>当初予定では年間来館者を3,000人、1日平均100人くらいという事で目標を立てまして、一般公開日での来館者について、これを達成できました。その他、イベントを開催する事で、建物以外に興味関心のある方にも西洋館を知っていただく事ができましたので、これから先につながっていくものと感じております。ボランティアの方とガイドツアーを開催したり、喫茶コーナーを設けたりするなど工夫もしております。また、公開日以外にはテレビ・映画・プロモーションビデオなどの撮影への貸し出しにも使っております。そうした貸し出しの際には使用料という形で収入を得る事で、建物の維持管理にもつなげていくといった仕組みづくりについても少しずつ進めているところです。1年目は担当としては上手くいったと感じておりますが、2年目以降も引き続き継続していけるよう、西洋館の保存と活用のバランスを見ながらやっていきたいと考えております。</p>
中林会長（議長）	<p>ありがとうございます。他にご意見等ありますでしょうか。</p>
横田委員	<p>指定管理に関してですが、新しい層の来館者を掘り起こすという事で、これまでと考え方の違うイベントを企画するというのは大変良いと思うのですが、特別展示室等の会場のやりくりについて、何を優先するかなど初年度として問題はなかったでしょうか。</p>
飯島責任者	<p>私ども指定管理者は後から博物館に入りましたので、特別展示室や市民ギャラリーなどについては定期的にお使いの方が既にいらっしゃるため、初年度はその方々を優先というか、私達が前面に出ないようにしながら、元来の予約者が使いやすいよう少し控えめにしておりました。</p>
石川委員	<p>昨年度の自主事業を見ますと、津軽三味線の参加者だけ特に多いと感じたのですが、実際に運営されてみて、どんなところから集客が多くなった</p>

	と感じますか。また、客層はどのような方が多かったのでしょうか。
飯島責任者	民謡というジャンルが良かったと感じます。こんなにもニーズが高かったのかと思い知らされました。参加者は地域の60歳以上の方が多かったのかなと感じております。
内田委員	指定管理者の自主事業について、今までに来館しなかった年齢層を発掘するという意図があるのご説明いただきました。いるまミュージアムパートナーズさんの取り組みは当たればすごく効果的なのではないかと思えます。私もライオンズ40周年の展示やトイレルの展示などこんなに人が見に来るんだと驚いておりました。しかし、コンサートについてはもう少し手ごたえがあるのかなと期待していたのですが、意外と定員数に比べて人が少ないなあと感じてしまいました。今後この結果を活かしてどのようなお考えでいらっしゃるのか伺えればと思います。
飯島責任者	広報・広告を積極的に行う事が重要と考えます。チラシ作りとSNSの活用を増やしていければと思っております。SNSについては、昨年度はまだ余裕が無く不十分なところもありましたが、ツイッターやインスタグラムなどについて特に力を入れていきたいと考えております。なるべく色々な媒体を使って、多くの眼に触れさせていきたいと考えております。
内田委員	入間市出身のミュージシャンの方もいらっしゃるようですし、若い層向けのミュージシャンなども積極的に呼んでいただければと思います。
中林会長(議長)	パートナーズさんが昨年度実施された展示企画には、短い開催期間に数千人が来館した展示もありますね。そうした来館者が多い企画において、駐車場に関してキャパシティ等の問題は無かったのでしょうか。
飯島責任者	ライオンズ展が十数日間で5,000人以上いらっしゃいますので、毎週土日は駐車場が一杯になる傾向にありました。駐車場が一杯になるのは決まった時間ですので、その時間帯はパートナーズの職員が駐車場に出て整理や誘導を行いました。効率よく誘導して使われていない空きスペースが無いよう配慮しましたので、路上駐車等は発生せず対処できました。
中込委員	指定管理者制度の導入初年度で、暗中模索な部分もあると思いますが、初年度の計画というのは事前に全て作られたものだったのでしょうか。
飯島責任者	入間市博物館の状況を把握しながらの企画となりました。ライオンズ展については指定管理者が決定する前から計画していましたが、コンサート等については10月以降から計画検討・実施したものが多くなります。
津久井副主幹	指定管理者の自主事業について、少し事務局より補足させていただきます。先程、開催期間についてのお話がありましたが、特に昨年度と今年度の指定管理者自主事業につきましては、市側の博物館事業が最優先という事になっております。その次に優先されるのが中央公民館や他の市の部局がメインとなっている事業となります。本来であれば、その次に指定管理者の自主事業について優先できれば良かったのですが、時期的なタイミングもあり、定例的に使用される市民の方の予約が既に入っていました。そ

	<p>の隙間を縫って自主事業を入れましたので、初年度については我々としてももう少し長くしたかったと感じる日程になってしまいました。今年度もまだ日程調整が難しい面もあったのですが、今後の指定管理期間にはある程度柔軟な対応を行って指定管理者にも活躍していただき、結果として博物館来場者が増えていくように進めていきたいと思っております。</p>
横田委員	<p>例えば公民館や産業文化センターなど公共施設が色々ある中で、なぜ博物館でやるのかというのが、地域に根差した博物館事業を将来に残すために考えなければならない事かと思えます。人が集まればいいというものではなく、そこの所の調和が非常に難しいと感じます。例えばトイレを出せば子どもは集まり、それはそれで楽しいですがそういう企画だけでいいのかどうか、地域と関連させたものにはどんなものがあるか、この辺りをもっと我々でも揉んでいく必要があるかと思えます。</p>
中込委員	<p>昨年度の自主事業の収益性についてはどうでしょうか。</p>
飯島責任者	<p>私たちミュージアムパートナーズの平成30年度の収支につきましては、指定管理料を入間市からお支払いいただいてそれを資金として事業を運営しておりますが、この収支はほぼ同じくらいでした。大きな黒字ではありませんでしたが、赤字は無く、収支は黒字という事でありました。</p>
中林会長(議長)	<p>ありがとうございました。他に質問等はよろしいでしょうか。 (全員 意見等なし) それでは先に進めたいと思えます。事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p>【資料6の説明】 協議会委員の皆様につきましては、この内部評価に対して、別紙に外部評価をしていただきたいと思います。別紙「平成30年度 博物館事業 外部評価点検シート」にご記入下さい。 【「平成30年度 博物館事業 外部評価点検シート」の説明】 評価シートにつきましては、次回の協議会までにご記入いただきご提出いただきますようお願いいたします。</p>
中林会長(議長)	<p>この件について、何かご質問等ありますでしょうか。 (全員 意見等なし) では続いて、「③令和元年度入間市博物館事業計画について」事務局より説明をお願いいたします。</p>
事務局	<p>【令和元年度入間市博物館事業計画について資料7の内容を説明】 ※夏休み親子で楽しむ遊びの広場の開始日を7月31日から8月1日へと訂正。</p>
中林会長(議長)	<p>説明に対しまして、ご意見ご質問がありましたらお願いします。 他にいらっしゃらないようですので私からさせていただきます。指定管理者自主事業計画で示されている事業は、今年度行う全ての事業ではなくて、後半の事業がこれから追加されるという事でよろしいでしょうか。</p>
飯島責任者	<p>そうです。コンサートなどはまだ具体的になっていないものもございま</p>

中林会長(議長)	<p>すので、具体的に決定しているもののみ表に載せております。</p> <p>他にご意見等よろしいでしょうか。 (全員 意見等なし) 無いようでしたら、これで「(1) 報告事項」を終わりにして「(2) 協議事項」に移りたいと思います。今期私達が協議する議題につきまして、加藤館長より説明をお願いいたします。</p>
加藤館長	<p>お配りした資料の8 令和元年度 入間市博物館協議会 協議事項「博物館の運営上の課題に対する指定管理者の役割について」をご覧ください。</p> <p>【資料8の説明】</p> <p>なお、入間市における指定管理者制度につきましては、平成18年度から制度を開始しました。現在14施設に指定管理者制度を導入しております。博物館は平成30年度より指定管理者を導入したところです。</p> <p>博物館の指定管理について、今までの指定管理者と一番違う所は、同居型というやり方です。博物館以外の施設は所管課が全ての業務を指定管理者にお願いして市の職員は常駐しないわけですが、アリットについては市職員と指定管理者が同居しており、ここが随分違う点だと思います。そうして決定した指定管理者が1年目を終えたという事で、今回の協議事項を設定させていただきました。指定管理期間は5年間ありますが、中間年に向けて、ご協議いただきたいと思います。</p>
中林会長(議長)	<p>ありがとうございます。事務局のほうから補足等ありますでしょうか。</p>
津久井副主幹	<p>いくつか補足をさせていただきます。館長からのお話にもありましたが、当館だけが指定管理者である民間事業者さんと市の職員とが同居しています。なぜ博物館だけが同居なのかという所ですが、古くから守られてきた資料や市民の方から寄贈された財産を市の施設として預かり、調査研究保存活用していく上で、資料の管理については民間事業者さんへの委託を行わず、これまで通り研究を担当してきた市の学芸員が行うべきという判断に至りました。一方で、伸び悩んでいる来館者数を増やすための起爆剤として、民間の活力やノウハウを導入し、ある程度まとめて仕事をお願いする事で流動的な運用を行い、多くの方が博物館に訪れるきっかけ作りをしていただくため、指定管理者さんに協力していただきたいという思いもありました。言うなれば、市側と民間側の良い部分をそれぞれ発揮しあって効果を上げていこうというものです。</p> <p>実際、指定管理者にやっていただく事業は大きく3つで、施設設備の管理運営、広報誘客業務、自主事業となっております。自主事業については皆さんからもご意見をいただき、良いものにしていただきたいと思えます。我々としては「なぜ博物館でそんなイベントをやるのか」と思われるようなものであっても、新たな来館者層を発掘する事が重要かと思えます。例えば昨年度のライオンズ展やトイレールの展示では実施期間中に常設展示の観覧者数が増えているという実績が出ております。そういった可能性のあるイベントをもっと掘り起こして、「数」に反映できるようにしたい。そのために博物館としてどんな事をやっていったらいいのかを様々なお立場からご意見を頂戴してまとめていきたいと考えております。</p>
中林会長(議長)	<p>今の説明について、質問がある方はいらっしゃいますでしょうか。</p>

奥田委員	協議にあたって予算等を見たいと思いますが、予算に関する資料を出していただく事は可能でしょうか。
加藤館長	可能です。
横田委員	<p>指定管理者制度は、何かの業務を民間にお願いして、お願いされた側で一人歩きしてしまう事もあるかと思えます。博物館にとって何が一番重要かという事を考えると、それは「人」だと思えます。指定管理者として指名された所が継続的に10年も20年も同じ人を配置していくのは難しいから、同居型じゃないと指定管理者制度を博物館に導入するのは難しいと私は思っていたので、今の説明を聞いて納得しました。</p> <p>それでも外部にお願いしている部分があり、その中でメリットやデメリットもあるかと思えます。現在博物館で働く学芸員の方達は同居型で良かったと感じていらっしゃるのでしょうか。ご意見を伺いたいのですが。</p>
小田部副主幹	<p>津久井の説明にもありましたが、自主事業期間中、常設展示の来館者数が明らかに増えています。我々学芸員の立場からすると、「地域とお茶」という入間市博物館のメインの展示を沢山の人に見てほしいし、知ってほしいという考えがあります。しかし、その展示だけで大勢の人に足を運んでもらおうとした時、そもそもその内容に興味の無い人が博物館へ来る動機付けをする事は難しいという現状がありました。その点において、ある意味全く別の分野に興味関心のある方が、興味が有るか無いかは別としても常設展示を見て、それを動機として入間市に関して少しでも発見していただく機会があるならば、我々としても博物館の本分・使命を果たす上で大きなメリットがあると初年度の1年間では強く感じております。</p>
横田委員	それは同居型だから感じる事、という事なのでしょうか。
小田部副主幹	<p>そうです。博物館の調査研究ですとか学芸の業務は突然できるものではなく、長年の積み重ねが必要になります。全部委託で博物館を運営しているとした時に、地元の歴史や自然などの情報をアカデミックに求める利用者が当然居るわけで、そういう方々に対して昨日今日に請け負った業者さんがニーズに応えられるレベルがあるかということと中々ハードルが高いものだと思います。そういった部分にも同居型のメリットはあります。</p> <p>博物館の基本的な本分・使命を果たしながら、たくさんの人に足を運んでいただく動機づけをするという両面の利点を上手く働かせる事で博物館の全体的な活性化が出来るのではないかと、という点が同居型のメリットかと感じております。</p>
中林会長(議長)	<p>ではそろそろまとめたいと思います。この協議事項について本日初めて示されたわけですが、まだ漠然としていますので、私達が何をまとめるのかを、今後9月なり12月の協議会の中で、事務局から資料をいただきながら明らかにしていくという事でよろしいでしょうか。できれば、初めての方にもわかるように指定管理者制度の仕組みなどがわかる資料からいただければありがたいと思います。よろしいでしょうか。</p> <p>(全員 意見等なし)</p> <p>ありがとうございます。それでは、以上をもちまして議長の職を降ろさせていただきます。ご協力どうもありがとうございました。</p>

石川副館長	<p>ありがとうございました。続きまして、次第7「その他」に移ります。入間市旧黒須銀行保存活用基本計画策定検討市民会議（以下「市民会議」）に関しまして三浦副主幹より説明をさせていただきます。</p>
三浦副主幹	<p>【市民会議について 参考資料の内容を説明】</p> <p>※旧黒須銀行の保存活用について、昨年は庁内検討委員会で方向性を検討している。</p> <p>※今年度は博物館で作成した素案に基づき市民会議で基本計画を作成する予定である。</p> <p>※市民会議委員10名のうち8名を各分野の団体の方から出し、2名は公募する予定だが、博物館協議会からも1名委員を出していただきたいと考えている。</p> <p>※市民会議の中には女性を4名以上選定する努力を行うよう求められている事、昨年実施された旧黒須銀行大掃除会に参加しており事情に通じている事などの理由により中林会長にお願いしたいがよろしいか。</p> <p>⇒各協議会委員から異議無し。中林会長が市民会議委員に決定。</p>
石川副館長	<p>よろしくお願ひいたします。</p> <p>続きまして次回会議の日程について確認させていただきます。次回会議は9月の第3金曜日、9月20日（金）を予定しております。よろしくお願ひいたします。次回会議までに先程お話しいたしました外部評価シートについて作成をお願いいたします。お時間は昨年度同様午前中に実施したいと考えております。</p> <p>委員の皆さんから他に何か連絡事項等ありますでしょうか。無いようでしたら、これをもちまして第1回博物館協議会を終了させていただきます。ありがとうございました。</p> <p>閉会</p>
<p>議事のでん末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。</p> <p>年 月 日</p> <p>議 長 の 署 名 _____</p> <p>議長が指名した者の署名 _____</p>	